

学校、保護者、地域住民が連携

三島・中郷西中で初の交流会

学校、保護者、地域住民の連携を円滑にしようとして、三島市立中郷西中は22日、3者合同の交流会を同市梅名の同校で開いた。それぞれの活動内容を共有する狙いで、市内では初の試みという。

これまで別々に開催していたPTAの総会と地域住民でつくる学校支援地域本部の全体会を合同で行い、学校側は教員の紹介や学校経営方針を説明した。この冒頭、3者の代表が拳を突き上げ、今後の連携を誓った。



拳を突き上げ、今後の連携を確認する参加者ら
＝三島市梅名の中郷西中

て、重なる部分もある。野口厚校長は「これまででは他団体が何をしているか分からない部分もあった。交流会を通じて、お互い顔の見える関係を築きたい」と話した。